

令和 8 年 3 月 25 日

運営推進会議 議事録

事業所名称…メディカルホーム絆

会議開催日…令和 8 年 3 月 25 日

開催場所…メディカルホーム絆 多目的室

出席者

事業所	3 人	利用者	
利用者家族	1 人	地域代表者	5 人
萩市職員	0 人	その他	
知見を有する者	3 人		

議事

運営状況について

1 小規模多機能利用状況報告

小規模多機能居宅介護登録者 25 名（男性 4 名、女性 21 名）

自宅からの通所利用者 4 名

サービス付き高齢者向け住宅からの利用者 20 名（男性 3 名、女性 17 名）

平均介護度 前回 2.3 今回 2.4

年齢別 男・女 前回 93 歳 今回 94 歳

利用者出身地 奈古 4 名 宇田木与 5 名 須佐 1 名 益田 1 名 萩内 6 名
大井 8 名

2 事故報告（令和 7 年 1 月 26 日～令和 7 年 3 月 19 日）

転倒 3 件 座り込み 0 件 誤薬 0 件

3 その他

絆便りの説明

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表の説明

4 意見交換(質疑応答、感想、要望等)

知見を有する方 A より…今回は、転倒があつて、誤薬がなかった点は、いい点です。高齢なので0は無理でしょうね。

知見を有する方 B より…平均年齢にびっくりしました。事故を防ぐためには90歳代の方の下肢の筋力低下、見守りをするのは重要ですが、事故を0にすることは難しい。

知見を有する方 C より…要介護2の方が多いということは、動ける方が多いとリスクがありますね。

知見を有する方 D より…ヒヤリハットは動かれるとどうしようもない、ブザーで知らせてもらうしかない。

地域の方 A より…夜は、介護さんが1人で見守りをしているのは大変だなと思う。

地域の方 B より…平均年齢が高いということは、防災の点で、避難誘導をどうするのか検討して欲しい、夜間1人が全員を助けられないのでそれをどうにかするべきです。

5 事業所代表より

忙しい中お集まりに誠にありがとうございます。

高齢で大変ですが頑張っていけないといけない。高齢化が進んでおり、絆の平均介護度2(15名)で、毎日リハビリを行っています。介護2の方はリハビリをすると回復する可能性が高い、そして、介護度を上げない努力をしているが、介護3の方は難しい、頑張れる方は頑張っていく努力をしております。

2月末から3月上旬に、コロナが発生し利用者4名が感染してしまった。1人は入院され、死亡者0名でした。